

LOGISTICS DESIGN



想いを届ける。

ロジスティクス・デザインで

社会に最適な答えを。

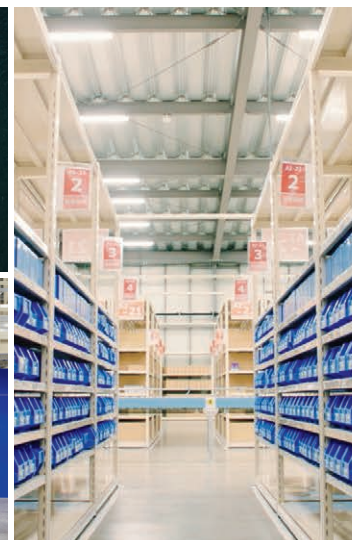


SCMの最適化を実現

現状の分析から物流センターの業務改善、拠点の配置や輸送方法の見直しなど、サプライチェーンのあらゆる場面で最適なソリューションをご提案します。物流の課題と解決の手段はお客様の業種業態によりさまざまです。身近な商材から地域を支える公共事業まで、幅広い領域でお客様の物流課題に向き合ってきた私たちだからこそ、できることがあります。

グローバル展開もシームレスに

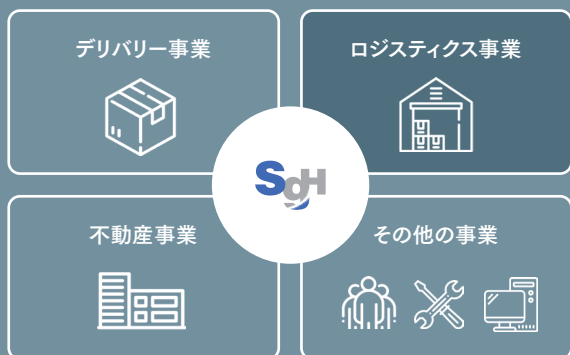
調達からラストワンマイルの配送まで、世界をつなぐダイナミックな物流をサポートします。海外ECモールへの出店サポートや通関手続きなど、販路を広げる支援も可能です。海外拠点の活用や納品経路の見直しで物流コストを削減した実績もございます。物流の課題をグローバルな視点から解決へ導きます。



私たちは、「Solution Designer」です。



SGホールディングスグループの総合力



私たちは、佐川急便を中核とするSGホールディングスグループの一員です。グループの事業基盤・総合力を活かした包括的なコーディネートが強みです。日本全国から海外までを網羅する一貫した物流インフラで、激動するビジネスの流れにも柔軟に対応。総合物流企業ならではのネットワークでお客さまを支えます。

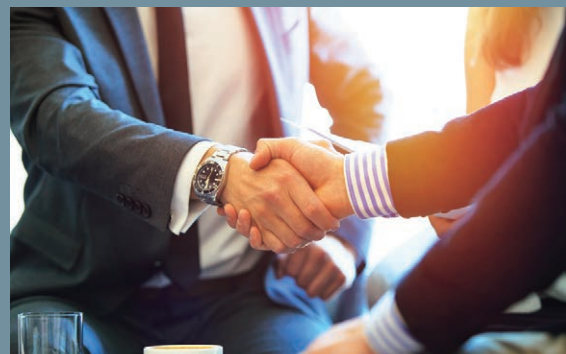


佐川急便をはじめ、グループ各社とのシナジーを發揮

GOAL®が物流のすべてを網羅



「GOAL® (GO Advanced Logistics)」はSGホールディングスグループの先進的ロジスティクスプロジェクトチーム。デリバリー・ロジスティクス・ITなど、多角的なアプローチで物流課題解決という「ゴール」へお客さまと共に進みます。3PL事業にとどまらず、GOAL®を通じて幅広いご提案が可能です。



提案型営業でお客さまの物流課題を解決

Platform

低コスト・迅速・機能的な高効率3PL

プラットフォーム (platform) とは「物事を動かすために必要な土台となる環境」を表します。物流のプラットフォームとは、ロジスティクス全体に関わる「人材」「スペース」「設備」を指します。これらのリソースが既に揃ったプラットフォームセンターでは、高品質なオペレーションを、すばやく、低コストで立ち上げることができます。



プラットフォーム型物流センター 4つの強み



- ① **従量課金**—スペースや資材の料金は使った分だけ。② **早期稼働**—必要な設備は既に揃っています。ヒアリング後、最短1週間で稼働が可能です。
- ③ **波動対応**—既に倉庫をお持ちのお客さまも、繁忙期限定など短期でご利用いただけます。④ **ECに強い**—1点ずつのお預かりが可能で、これからECを始めたいスタートアップのお客さまにもお勧めです。



X FRONTIER® (東京都江東区)

最先端のロボティクスで、作業を効率化し、約50%の省人化を実現。小口のお取引も可能で、これから物流を強化していきたいお客さまへもお勧めです。24時間稼働、館内の佐川急便の中継センターとの連携で配送もスムーズに。



蓮田営業所 (埼玉県)

自動棚搬送ロボットを備え、近隣には当社の営業所も複数あり、連携して人員、スペースの効率的なコントロールが可能です。また、すべてをロボット化するのではなく、フリースペースも設けることで、物量に応じた柔軟な対応も可能です。



福岡営業所 (福岡県)

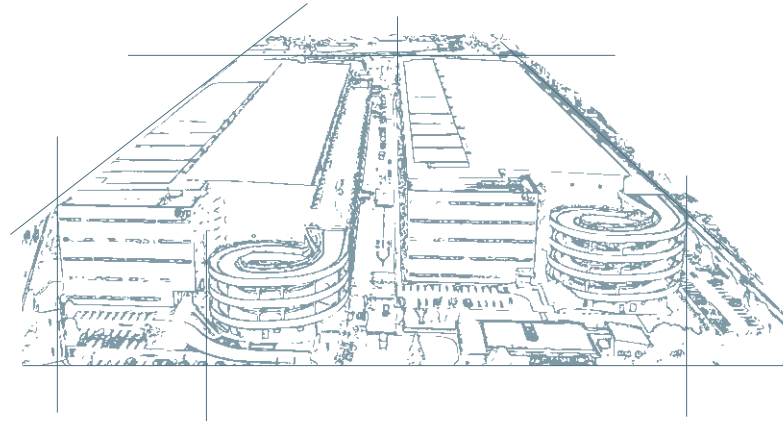
健康食品や化粧品、サプリメントなどを取り扱うお客さまが多い土地柄に着目し、リピート通販 (定期購入・販売) に特化したサービスを展開。商品宣伝チラシの組み合わせや封函の自動化で、日々の物量に応じた波動対応もスムーズ。

Order-Made

思い通りのロジスティクス・ソリューション

OPC*設計・システム・マテハン機器などをお客さまの事業内容・流通形態・商流に合わせて一から構築します。繁忙期に合わせたスペース拡張や、作業性や環境に配慮した資材のご提案など、お客さまの物流を全面的にバックアップ。パッケージサービスだけでなく、ご要望に合わせてカスタマイズしたソリューションを提供します。

※OPC=Operation Center 物流センターのこと

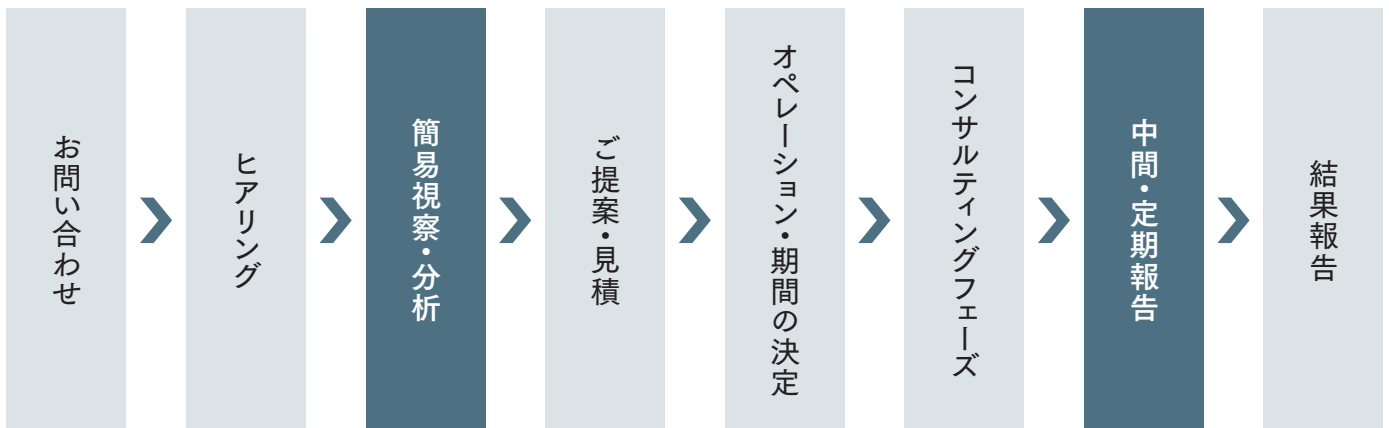


東松山SRC*に小型の搬送ロボット「T-Sort」を導入。アパレルの店舗発送の実績があります。大型ソーターの機能はそのままに、パレットでレイアウトを組むことで、省スペースで導入でき、出荷先数やボリュームに合わせてロボットの増減、レイアウト変更も自由に行えます。

※SRC:佐川流通センター(Sagawa Ryutsu Center)。当社の物流センターと佐川急便のトラックターミナルが併設された、複合型の物流施設

柏SRCに協働型ピッキングアシストロボット「AMR」を導入。商品棚まで自律走行し、作業者がピッキングをすると、自動で次の棚へ進みます。作業者の歩行距離が短くなり、生産性向上や、モニター表示でピッキングミスを軽減させる品質向上も実現します。人だけ、ロボットだけに偏らず、「ヒトとロボットの融合」を形にしたモデルです。

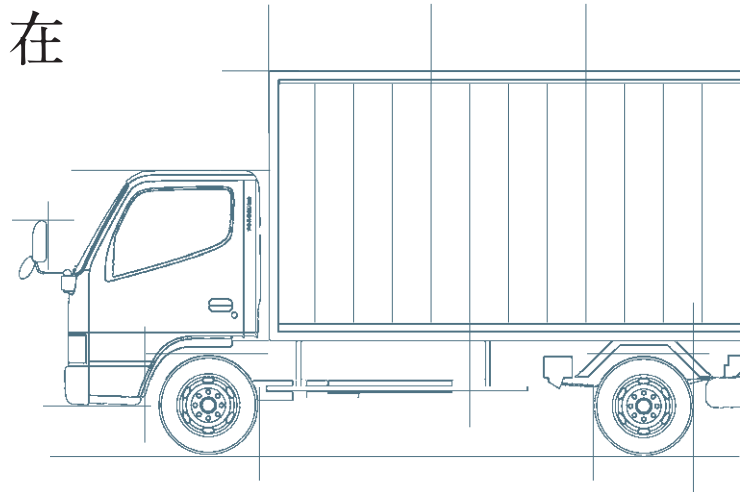
ご提案の流れ お客さまの物流事情やターゲットに合わせたオペレーション・期間をご提案します。



Transport

倉庫のその先へ。配送も自由自在

独自の全国輸送網と佐川急便のネットワーク、各種業界への豊富な対応実績を活かした最適な輸送サービスをご提供します。輸配送手段のプランニングから運営、管理までトータルサポート。店舗間のルート配送や取り扱いの難しい特殊品輸送まで、さまざまな手段を駆使して対応します。



「最適な輸送」までデザイン



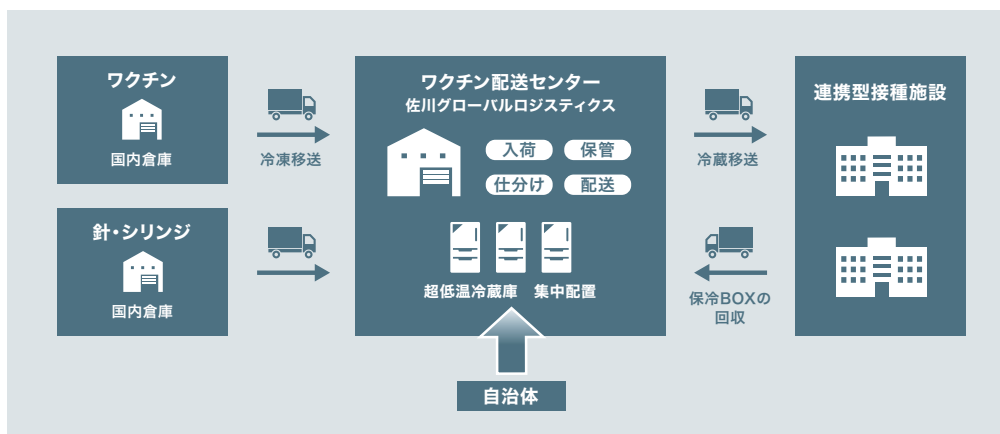
①**一括配送**—商品カテゴリ別、配送先別に積み合わせ、効率化と輸送費の削減を実現します。②**営業時間外納品**—販売を妨げずに納品可能です。③**配送運営の一元化**—物量の波動吸収、コスト削減、品質向上を実現します。

医薬品・検体の高品質配送

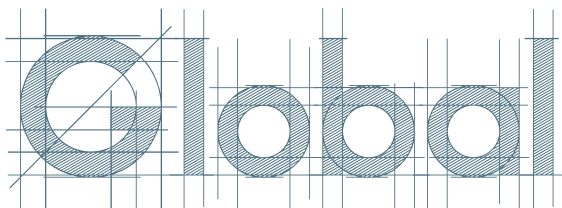


①**最適な輸送**—医療機関から検査ラボまで、最適な手段（チャーター・公共交通機関・航空輸送）を選択し指定時間に配送。②**専属オペレーター**—厳密な温度管理をはじめ、高度な専門性・安全性の要求にお応えします。

事例 ワクチン配送



全国の自治体から、ワクチンの医療機関への配送を受託しました。当社のオーダーメイド型倉庫で保管、出荷準備を行った後に配送。温度管理や配送時間の制限など、さまざまな条件があるなかで、高度なオペレーションを実現しました。また、病院から、ワクチンを入れた保冷ボックスの回収も行いました。



もっとボーダーレスに。 グローバルSCMの最適化

当社の子会社である上海虹迪物流科技有限公司(RUNBOW)は中国国内に多数拠点を有し、高度な3PLサービスを展開しています。近年、中国はかつての生産国から消費国へ移行し、ECをはじめとして物流業界は勢いを増しています。現地の商習慣を熟知し、かつ日本品質でお客さまの海外展開をサポートいたします。



SGL×RUNBOWが中国市場への進出を支える



①幅広い商材に対応—アパレルから、取り扱いに注意が必要なケミカル製品まで多様な実績があります。②中国全土で展開—10拠点の倉庫で日本と同等の高品質な3PLサービスを展開。③多彩な輸送モード—お客さまのニーズに合わせた輸送計画、TMS(輸配送管理システム)などの情報管理も行います。

商品販売・調達サポート

物流だけでなく、商品の販売・調達サポートもお任せください。中国国内での市場調査、テスト販売などのマーケティングや、大手ECモールへの複雑な出品登録も代行します。調達代行サービスでは、お客さまに代わり現地での買い付けも実施。調達から入荷、在庫管理、卸売後の配送まで一括サポートいたします。



販売サポート



ECサポート



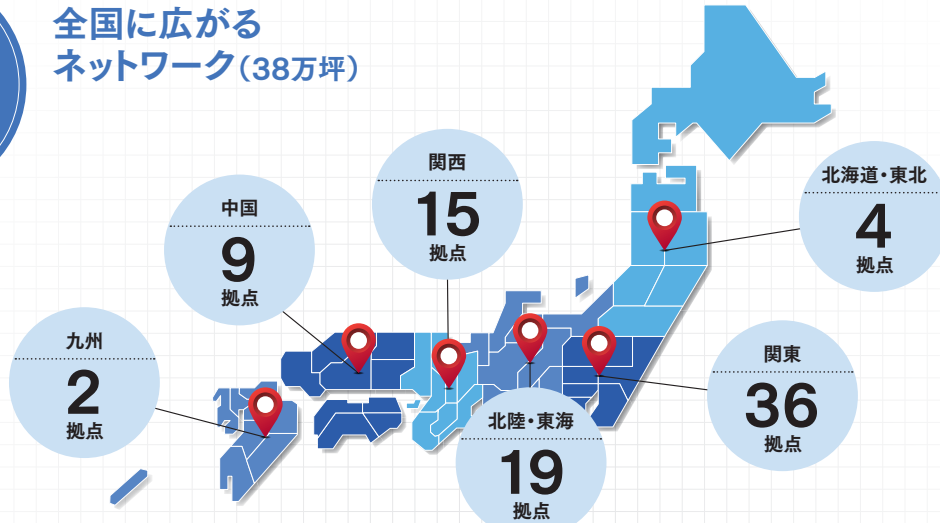
調達サポート

RUNBOW 拠点一覧



全国
85
拠点

全国に広がる
ネットワーク(38万坪)



2021年7月1日現在

会社概要

商号	佐川グローバルロジスティクス株式会社	取引銀行	三菱UFJ銀行 三井住友銀行 みずほ銀行
創立年月日	2013年5月1日	資格免許等	倉庫業 許可年月日:平成10年6月17日(平成25年5月27日分割届出) 許可番号:関運倉第236号 第930号
本社	東京都品川区勝島1丁目1番地1号		第一種貨物利用運送事業(自動車) 許可年月日:昭和58年5月16日(平成25年5月27日継承届出) 許可番号:東陸自登2971-2号
資本金	34.5億円		第二種貨物利用運送事業(国内航空貨物) 許可年月日:平成26年9月5日 許可番号:国官参物第51号
主な株主	SGホールディングス株式会社		第二種貨物利用運送事業(内航海運・鉄道貨物) 認可年月日:平成27年3月12日 許可番号:国官参物第128号
従業員数	7,711名(2021年7月1日現在)		労働者派遣事業許可証 許可年月日:平成28年11月1日 許可番号:派13-307007
主な事業	ロジスティクス事業		
役員	代表取締役社長:山本 将典 取締役:林田 憲哉 取締役:新本 朋斉 取締役:本田 恵一 取締役:吉田 誠明 社外監査役:佐野 友紀 監査役:宍戸 安彦 執行役員:山岡 誠吾 執行役員:森田 崇史		

主要グループ会社

2021年7月1日現在

